

# 創造

JA いけだ  
CREATION

3月1日の青年部通常総会の役員改選で選出された新役員です。前列左より山内会計、朝川副部長、水上部長、守内副部長、中西書記長。後列左より十河支部長、村中支部長、矢柳監事、中村監事、永原支部長、塚谷支部長。



## CONTENTS

- ※ 総会特集
- ※ 池田町農産物PRしてきました!!
- ※ 21NEWS アラカルト
- ※ 金融共済課より
- ※ 指導チーム通信
- ※ 畜産部通信
- ※ 生活課より
- ※ 人事異動
- ※ 第6次農業振興計画検討委員会を設置
- ※ 今月のオススメ
- ※ 理事会の動き
- ※ 編集後記

2012.

4  
APRIL

No.028

# 総会特集

2月上旬から3月下旬に亘り、当農協関連団体の定期総会及び全体会議が終了致しました。

関連団体は、農産部関係が5生産組合と7部会、畜産部関係が2生産組合と1振興会と2部会、青年部、女性部関係、農協友の会、年金友の会、ボランティアグループ「はこべの会」、もぎたて部会で紙面の都合上、代表者のみ名前掲載させて頂きます。(敬称略)

## 平成24年度 各生産組合・部会及び各外郭団体代表者名

### 農産部関係

花卉生産組合  
組合長 石沢 裕<sup>新</sup>

玉ねぎ部会  
部会長 小原 秀樹<sup>新</sup>

もち米生産組合  
組合長 堀井 浩明

ごぼう部会  
部会長 前田 真二<sup>新</sup>

採種圃生産組合  
組合長 稲垣 勝義

ゆり根部会  
部会長 福田 秀利

食用馬鈴薯生産組合  
組合長 小松田 隆明<sup>新</sup>

アスパラ部会  
部会長 野上 正英

そ菜生産組合  
組合長 胡沢 達也<sup>新</sup>

南瓜部会  
部会長 島田 伸一

長いも部会  
部会長 胡沢 達也<sup>新</sup>

ヤーコン部会  
部会長 村中 善一郎

### 畜産部関係

肉牛生産組合  
組合長 村田 謙二<sup>新</sup>

和牛生産組合  
組合長 清水 豊

あか牛部会  
部会長 長島 典雄

黒牛部会  
部会長 清水 豊

酪農振興会  
会長 井上 茂<sup>新</sup>

### 外郭団体

青年部  
部長 水上 裕喜<sup>新</sup>

習字サークル  
会長 塚谷 明美

女性部  
部長 以頭 久美子

農協友の会  
会長 丹羽 正彦<sup>新</sup>

こだま会  
会長 神谷 トキ子<sup>新</sup>

年金友の会  
会長 神谷 充雄

フレッシュユミズ  
会長 佐藤 史<sup>新</sup>

ボランティアグループ  
「はこべの会」  
会長 田村 奉美

食品加工サークル  
会長 鴨川 恵子<sup>新</sup>

もぎたて部会  
会長 林 真弓<sup>新</sup>

夕市の会  
会長 中西 邦江<sup>新</sup>

# 青年部長挨拶



部長

水上 裕喜

(新)

青年部長を務めるにあたり一言ご挨拶申し上げます。3月1日、青年部通常総会にて本年度の部長となりました、青山区の水上市喜と申します。

部員内の独身者を対象として、将来のパートナー探しを提供していきます。

しかしながら、自分達の知識・認識だけでは力の及ばない事もあり女性交流会に向けた講習会・研修会も開催してヒューマンスキルの向上、後の成婚率アップを目指してまいります。本年度は、営農課との連携を更に強化して頂きながら事業の成功に努めてまいります。

青年部長という責任ある役になり、いかにして活動内容をより充実させていくかを日々、考え悩んでいるところですが諸先輩の方々が築きあげて来てくださった功績を参考にさせて頂きながら、これまで以上の部員間の絆を強くし活動内容を盛り上げて行きたいと考えています。

又、食育事業つきまちは約半年という期間のなか親子体験型で播種、管理、収穫そして実際に調理をし、食べるまでの実体験という行程を経て参加して頂けるご家族の方々に、食と農の

繋がりを『食べ物』の大切さを、これからも継続して伝えていけたら良いと思っております。

まだ協議段階ですが、農産課と営農課の協力のもと主要作物の現地研修会や新作物の勉強会、農業経営に欠かせない営農計画書についての勉強会等を予定しており次世代の後継者育成に貢献できる様今後、内容も含めて調整していきます。

最後になり誠に恐縮ではございますが、常日頃からご支援、ご協力頂いている農協、町、農業改良普及センターを始め各種関係機関の皆様へ心より感謝、お礼申し上げます。第でございます。

農協職員の皆様や部員のご家族の皆様にご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、新役員一同、英知を集結し青年部活動の益々の発展に向けて一生懸命に務める所存でございますのでご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

# 女性部長挨拶



部長

以頭 久美子

(再)

この度、第23回女性部定期総会におきまして、去年同様部長を仰せつかることになりました。微力ながら精一杯この大役を務めて参りますので宜しくお願いいたします。

今年の冬は例年になく、寒さが厳しく3月の末にもなるのに、今だかつ畑一面には雪が残っています。春はいつくるのでしょうか！

さて、女性部につきましては部員減少により、サークル等など加入する人が少なく、辞めていく方々が増えていきます。このままサークルを続けていいのだろうか、という問題を抱えているサークルもあれば、食品加工サー

クルむぎ畑で造っている味噌はリピータも少しずつ増えていますし、また夕市の会は独自で野菜の販売を実施するなど頑張っているサークルもあります。

今後より活発で笑顔が溢れる女性部としていきたいと思っておりますので、農協及び各種関係機関のご指導、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



# 池田町農産物PRしてきました!!

3月7～8日に、東京の京王ストアー聖蹟桜ヶ丘店にて、㈱ワタリ様にご協力を頂き、北海道フェアに十勝池田町産の野菜や女性部・加工サークルむぎ畑で作られたお菓子などの店頭販売を行い池田町のPRをして参りました。

開店すると店の前で待っていたお客様が一気に入店し呼び込みを始めると、ポスターとのぼりの印象もあってか、まず根張星のところにきて足を止めてくれました。

試食していただくと普通の長芋との違いにビックリされる方や、焼いて食べる方法を知り気になって「家でも試してみる」と購入される方や、以前から長芋といえば“根張星”と愛用していただいているリピーターの方も多数おり、着実に根張星の認知度も増え続けているのではないかと感じました。



売場の様子



馬鈴薯・玉ねぎ

★馬鈴薯…メークイン・シンシア・ホッカイコガネの3種類を出品し、味見して好みのものを選んで購入してくださいました。1日目には加工サークルのケチャップをかけての試食販売も行い、一度に2つの品をお客様に提供することができました。特徴を説明し、用途別に買っていく人の中で一番多かったのは、なじみのあるメークイン。珍しい品種だからといってシンシアと煮くずれしにくいものを選ぶ人が多かったです。

★玉ねぎ…試食してくれたお客様に「甘くておいしいね」というお褒めの言葉をいただきました。

★加工品…単価が十勝で販売しているときよりも高く設定されていたため、買ってもらえるのにはすごく難しかったです。試食を出すと、来る人来る人つまんでいってくれるのですぐ無くなり沢山の人が味見をして貰えて良かったと思います。そして加工品の中で一番売れていたようかんについては、1人で何本も購入してくれる方もいたので、買い物カゴの中を見てうれしく思いました。

★豆類…お彼岸が近いとの理由で手にとってくれるお客様がいたので小豆・大納言小豆は完売することが出来ました。

今回店頭販売をして思ったことは、何か他の物とは違う特別なという他との差をつけないとお客様の興味を引くのは難しいということを感じました。実際「根張星を食べてから他の長芋は買わなくなった」という声もあり、販売2日目には根張星の山かけ丼を惣菜



加工品・豆類

コーナーに置いたところ、普通1日で30個売れば上々だそうですが、午前中だけで50個売れるという驚異的なペースで販売されました。それだけ根張星に注目がおり、より良いものをお客様は求めているのだと実感しました。

買いに来る人の年齢層は50代～60代が多かったのですが中には若い女性の方も足を運んでくれていたので、野菜に興味のある若い方にももっとPRが出来るように広く伝えていきたいらいいなと思い、皆様へのご報告と致します。

(記事・畜産部 豊原英梨、営農部 遠藤由梨)



左から豊原職員・鈴木組合長・遠藤職員



## 畜産部

## 第1回 黒毛若手生産者勉強会

3月5日、黒毛若手生産者同士の交流、情報交換及び知識向上を目的に、畜産試験場・普及センター協力のもと標記勉強会を開催致しました。

当日は若手生産者・後継者の皆様8名にご出席頂き、講師に十勝農業改良普及センター本所：菊地所長をお招きし「黒毛和種系統の特徴」や「交配の考え方」について学びました。

現在、当JA管内の黒毛若手生産者・後継者は12名と十勝管内でも多く、今後は品評会等への積極的な参加に向けた現地での研修会等も検討し、定期的な開催を予定しております。

(記事・畜産部畜産課 米川 武)

## 女性部

## トイレットロール寄贈

女性部では3月23日に特別養護老人ホーム池田光寿苑へトイレットロールの寄贈を行いました。当日は当農協女性部長の以頭久美子さんと高島農協女性部長の丸山敬子さんと伺い、大熊豊政理事長からは「毎年ありがとうございます」というお言葉を頂きました。

この活動は平成4年度からJA十勝地区女性協の事業の一環で、回収した紙パックを紙業メーカーへ売却し、その益金によりトイレットロールを購入しています。女性部では今年度もこの事業を続けて行きますので、紙パックの回収にご協力をお願い致します。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)



左から大熊理事長、丸山部長、以頭部長

## 管理部

## 内部統制文書(業務標準文書)説明会開催

3月28日(水) 内部統制文書説明会を、全職員を対象に開催致しました。

内部統制文書の策定に当たっては、業務の可視化を始めとし、業務の効率化、業務統制強化を図るため、昨年7月から取り組みを開始し、各部署

での内部統制文書の策定を終え、当JAにおける内部統制文書化が終了致しました。

今回は、この内部統制文書の目的と利用方法について説明し、今後、この内部統制文書を基に業務を行うと同時に、内部監査室を主体に内部統制文書の有効性評価を行って行くこととなります。

(記事・管理部長 大塚 節)



## 金融共済課より

5月1日受付締切

## JAの傷害共済

日常生活や農作業において様々な災害が起こりますが、生命共済に加入していれば大丈夫でしょうか？災害にて、万が一のとき生命共済があれば万全ですが、後遺障害になったときどうしますか？後遺障害になっても、ほとんどの場合、本人に意識はあり人生はまだ続きます。そうすると生活費が必要になりますが、生命共済の「災害給付特約」で充分ですか？ですから、「傷害共済」をおすすめいたします。

**ご契約例** (0~69歳加入) 掛金17,250円 共済期間1年間  
普通傷害死亡共済金額 1,000万円 部位・症状別治療金額 5,000円

**万一死亡の場合 1,000万円**

(災害を受けた日から200日以内にその災害により死亡したとき)

**後遺障害の場合 1,000万円~50万円**

(災害を受けた日から200日以内にその災害により後遺障害になったとき、その程度によりお支払します)

さらに

**重度後遺障害費用共済金**

(A級後遺障害) (B級後遺障害)

**200万円 100万円**

(災害から200日以内に、別に定める重度障害の状態になったとき、その程度によりお支払します。またこの共済金は「災害給付特約」にはついておりません)

災害にあわれた日以後その災害により200日以内に入院されたとき、または入院されなかった場合で5日以上通院をされたとき

**部位・症状に応じての場合 2.5~60万円**

(部位・症状別治療共済金額×5倍~120倍)

例：頭を打撲したとき(部位：頭部、症状：打撲)..... 5倍 2.5万円

例：腕を骨折したとき(部位：上肢、症状：骨折)..... 35倍 17.5万円

※いずれも、約款上の支払事由を満たした場合に限り、共済金をお支払いします。

災害にあわれた日以後その災害により200日以内に入院されなかった場合で5日未満の通院をされ、治療が完了したとき **1万円**

(部位・症状別治療共済金額×2倍)



## 掛金例

1級・0~69歳の場合	掛金	17,250円	死亡・後遺障害	1,000万円	部位・症状別治療共済金額	5,000円
1級・70~80歳の場合	掛金	7,840円	死亡・後遺障害	500万円	部位・症状別治療共済金額	2,000円
1級・81~99歳の場合	掛金	8,270円	死亡・後遺障害	50万円	部位・症状別治療共済金額	2,000円

## お問い合わせ

JA十勝池田町

本所金融共済課 ☎572-3131

池田支所 ☎572-3132

- ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
- 上記の掛金は集団割引(500~999人)での被共済者1人あたりの掛金例です。上記の掛金は平成24年9月30日まで有効です。
- 職業・年齢・スポーツの種類などにより、加入の制限及びお引き受けできないこともあります。

12013746001

# お知らせ

昨年の東日本大震災により自動車にも被害が多くありました。そのため、地震・噴火・津波による自動車の損害に対する保障を求める契約者ニーズに対応するため、地震等による自動車の買い替え等のための費用をお支払いする特約を新設することになりました。



## 新設保障

# 地震等車両全損時給付特約

### ① 保障内容

地震等によって、被共済自動車が約款に定める所定の「全損」の状態となった場合に、定額で50万円を支払います。

ただし、車両共済金額が50万円を下回る場合には、その金額を支払います。

### ② 掛金

特約掛金については、地域・契約条件によらず一律の掛金（4,470円）となります。

なお、車両共済金額が50万円未満の場合は、一律の掛金（4,470円）とはならず車両共済金額別の掛金となります。

### ③ 適用条件

車両条項が締結されている契約について特約の付加が可能です。（車両損害限定特約が付加されている契約も含まれます）

二輪自動車及び原動機付自転車を除くすべての用途車種について特約の付加が可能です。二輪自動車及び原動機付自転車については、約款規定により該当特約の適用対象外となります。

※対象契約 始期日が平成24年4月1日以降の契約から変更後の内容となります。

※モラルリスク等の観点から警戒宣言が発令される等、大規模地震等が発生する可能性が高まっている場合につきましては、引受制限となる場合がございます。

※地震・噴火または、これらによる津波によって生じた損害は、車両条項による保障の対象にはなりませんので、ニーズに合わせて地震等車両全損時給付特約へのご加入をご検討ください。

※ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせ

JA十勝池田町

本所金融共済課 ☎572-3131

池田支所 ☎572-3132

12013746002

# 指導チーム通信

## ▶ 施肥相談会 開催しました

2月下旬と3月中旬に各3日間の日程で、施肥相談会開催いたしました。春作業も始まり時節柄お忙しいところ42名の方が出席くださいました。

この施肥相談会では当JAで取組んでいるマッピングシステムを活用し、前年秋に実施した土壌診断結果に基づいて圃場毎に適正な肥料銘柄、施用量をそれぞれ検討しました。相談のなかでは、圃場毎に24年産に注文頂いた肥料銘柄による施用量の確認と25年産の作付予定作物でのお勧め銘柄などをご案内させていただきました。また施肥相談と併せて対象圃場の情報蓄積を目的に排水性や収量性、病害虫や土壌病害、雑草の発生状況などについてもお話を伺い、それらの対策も検討いたしました。連作や過作は病害虫、土壌病害を最も助長する要因となりますので、輪作体系の維持が非常に重要となります。

今回実施した診断結果の傾向では土壌中のリン酸・カリが過剰となっている圃場が多く見受けられました。このようなケースではリン酸・カリ減肥料を使用しコストを抑えることが十分に可能と考えられますが、極端な減肥はかえって悪影響がでる場合もありますので、まずは『自分の圃場が現在どのような傾向にあるのか』を把握するために定期的な土壌診断をお勧めいたします。

次回は参加しやすい時期の開催を予定していますが、今後は更に肥料銘柄を決めるだけでなく土壌診断を通じて今まで気付かなかった事や疑問に思っていたことなどを解決するための相談の場として、多くの生産者の皆様に活用して頂ければと考えます。

なお、このマッピングシステムを利用した施肥相談は、営農部、農産部、生産資材課のそれぞれで随時利用可能です。土壌診断結果がなくても行えますので、興味のある方はまずはお気軽にご相談ください。お待ちしております。



## ▶ 畑作セミナー

3月22日（木）十勝農業改良普及センター十勝東部支所主催による畑作セミナーが開催されました。セミナーの内容につきましては、北海道立総合研究機構中央農業試験場・十勝農業試験場などが調査・試験した病害虫や新技術の報告、平成24年産小麦栽培に向けてなど計6項目にわたり説明をいただきました。

### ● 平成24年度に特に注意を要する病害虫について

平成22年産より道東地方で多発しているてん菜の褐斑病が挙げられております。ポイントとしては、初発の防除・防除間隔・品種の選定が挙げられます。防除に関しましては、北糖発行の「ほのぼの情報」や普及センター・JA指導チーム発行の「農業技術情報」をご活用ください。

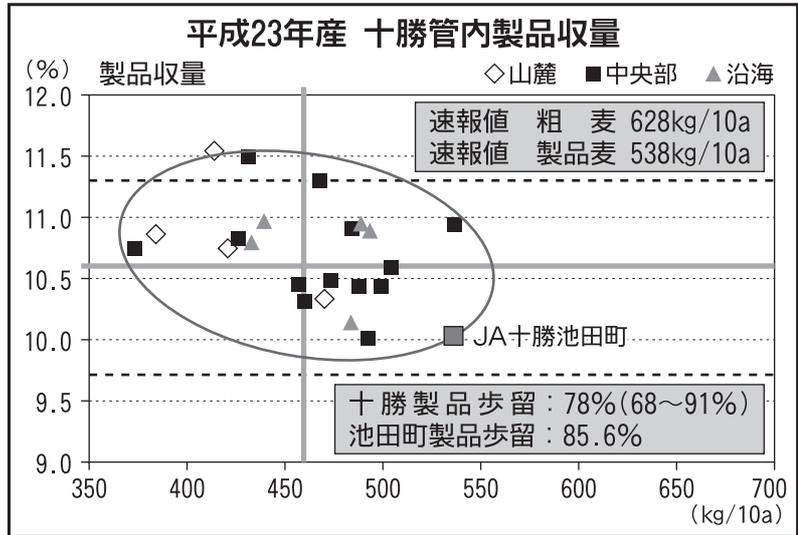
### ● 平成24年産小麦栽培に向けて

平成23年産きたほなみが細麦傾向になってしまった要因としては、平年よりも登熟日数が短縮してしまったこと（池田40日、十勝・全道平均42日）、倒伏の危険性が高かったため止葉期追肥が十分に実施できなかったことが挙げられます。

十勝管内の製品収量とタンパクの相関図を用いて説明されました。（図1参照）

当JAの傾向として、製品収量はトップクラスの成績でしたが、タンパクが低いという結果が示されました。平成24年産の小麦栽培に向けては、止葉期追肥が実施できる茎数のコントロールがポイントになるかと思えます。

指導チームでは、昨年秋より小麦の定点調査を実施しております。調査結果につきましては、随時「農業技術情報」で報告して参ります。3月下旬から4月上旬にかけては越冬状況・茎数調査・硝酸態窒素量調査を予定しております。



### ● 菜豆のインゲンマメゾウムシ発生生態と本種混入子実への当面の対策について

インゲンマメゾウムシによる被害は全道的に確認されており、その生態は完全には判明していません。収穫・調整時には内部寄生を判別することは困難であり、当JAにおきましても調整後冷凍処理するなどして対応しております。

十勝農試・中央農試の研究によると、インゲンマメゾウムシは莢の縫合部に穴をあけ莢内部に産卵することが確認されました。また、露地での越冬は困難であり、冬期間の生活場所は加温されている屋内という見解が示されました。

生産現場での対策について新しい対策はまだなく、播種後に余った種子は速やかかつ適正に処分することや清掃の徹底、収穫から出荷まで一時的に保管する場合は可能な限り低温になる場所で保管するなどが挙げられます。

今後につきましては、圃場における収穫前の対策の確立のため、主に殺虫剤の試験を実施していく予定です。

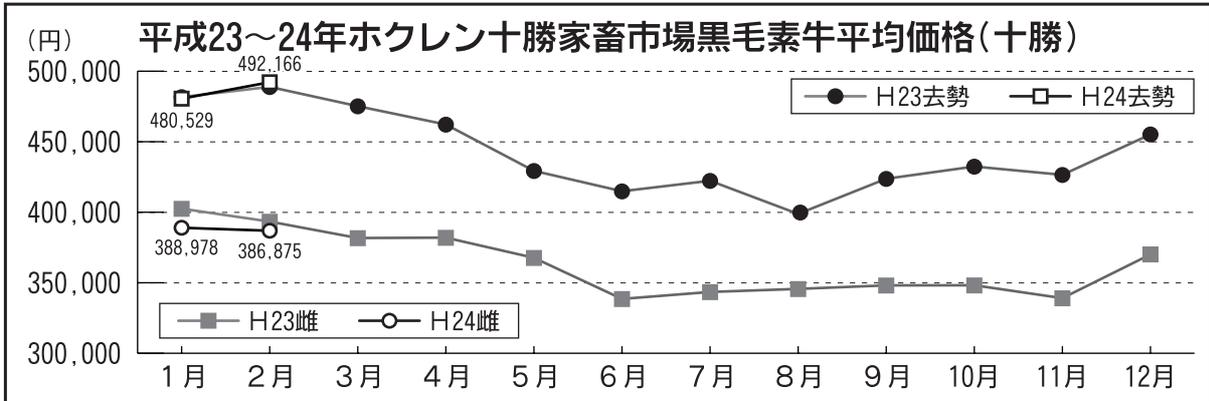


ご参加いただきました組合員の皆様方におかれましては、大変お忙しい所お集まりいただき、ありがとうございました。

また、当日都合が悪く参加できなかった方につきましても、資料は用意することができますので、農産部農産課までお問い合わせください。



# 畜産部通信 畜産部 畜産課



## 2月黒毛素牛出荷区分別成績

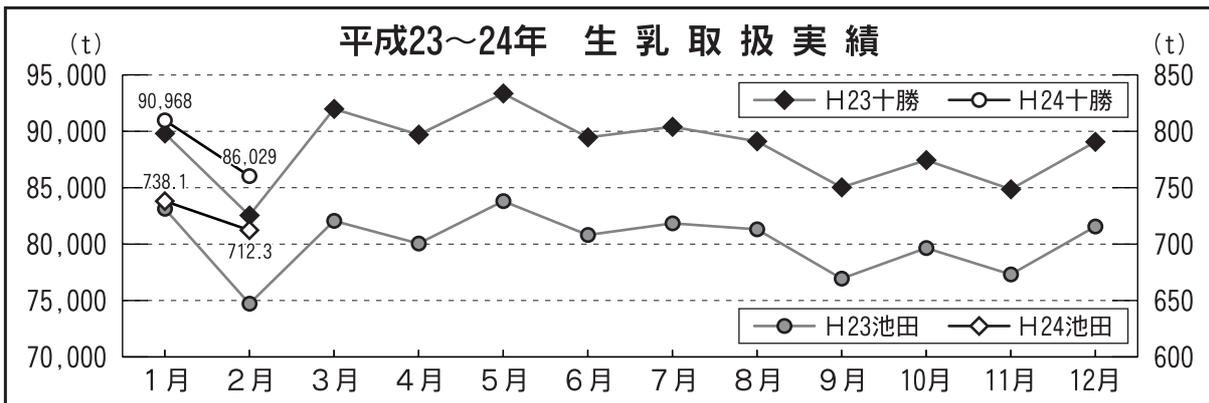
【金額(円)】

去勢	池田	十勝	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	池田	和牛素牛	576	492,166	
		マニュアル参加牛	283	499,867	49.1
		マニュアル認定牛	94	539,890	16.3
雌	池田	和牛素牛	27	506,178	
		マニュアル参加牛	21	515,200	77.8
		マニュアル認定牛	15	529,900	55.6
去勢	十勝	和牛素牛	477	386,875	
		マニュアル参加牛	260	385,023	54.5
		マニュアル認定牛	64	413,634	13.4
雌	十勝	和牛素牛	29	378,471	
		マニュアル参加牛	23	381,880	79.3
		マニュアル認定牛	13	392,215	44.8

## 2月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
4日	黒毛去勢	A-5	1,847
		A-4	1,560
		A-3	1,353
	黒毛メス	A-5	1,620
		A-4	1,595
		A-3	1,365
	F1去勢	B-3	1,051
		B-2	845
	F1メス	B-3	850
B-2		837	



## 2月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	415	295,338
7日	乳牛初妊	511	534,803
	乳牛経産	588	504,946
21日	乳牛初妊	588	556,400
	乳牛経産	711	518,118

## 2月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	38,852
F1オス初生	109,535
F1メス初生	51,709
廃用牛	93,649

## ▶ 牧草地維持・管理について

前回、牧草地における雑草対策について紹介しました。

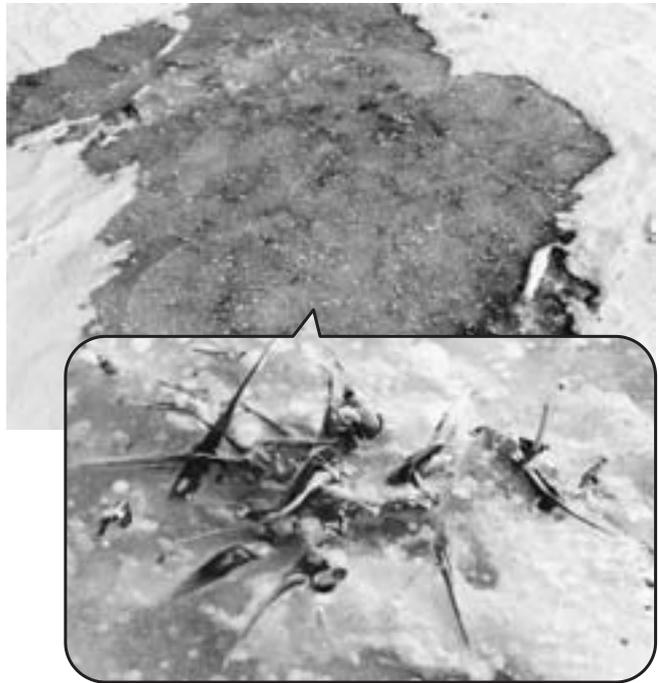
今回は、雪解けもようやく進み春の足音が一步步近づく中、牧草地の安定生産のために欠くことのできない維持・管理作業についてお話します。

### 冬枯れ対策

春先、草地の低みの滞水跡や糞尿散布作業の踏圧跡などで枯死がみられたら、その程度によって対策を立てる必要があります。

#### (1) 原因

- ①播種時期の遅れにより越冬できず枯死（新播草地）。
- ②土壤凍結後の降雨により、牧草体が窪地に形成された氷盤に封じこめられたことによる窒息死。（写真：下）
- ③12月以降、土壤凍結時の糞尿散布作業などによる物理的障害。



#### (2) 被害率と対応

- ①被害率5～30%程度、被害部分が全域に点在し、被害株の一部から萌芽が確認できる場合。  
→通常に施肥し、植生の回復を待つ。  
1番草収穫後に再検討する。
- ②被害率が30%程度または、それ以上で、被害部分が連続している場合。  
→被害部分を軽く表層攪拌し、鎮圧後、施肥播種し、再度鎮圧して仕上げます。被害が大きい場合には、再播や飼料用トウモロコシへの転換も考えます。

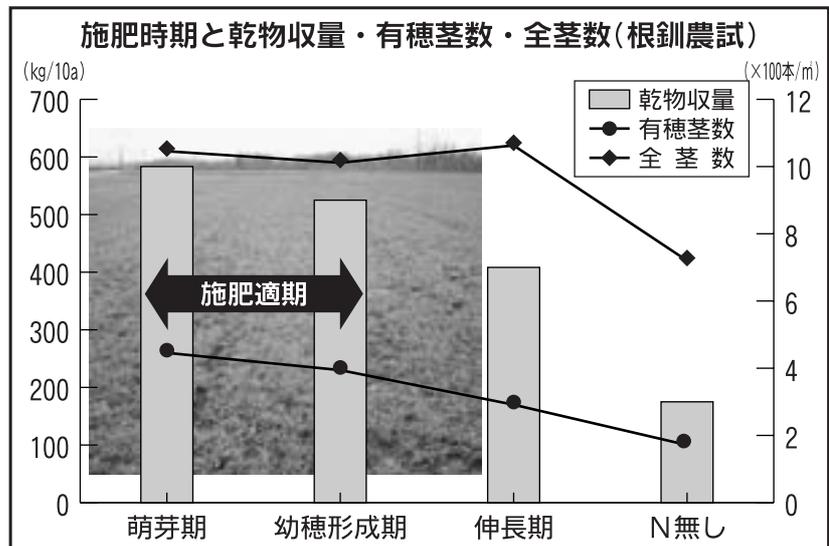
### 施肥時期

#### 早春施肥

時期によって、有穂（穂を持つ）茎数及び、乾物収量は変化します。

図からも、早く施肥をすればするほど、有穂茎数が多く乾物収量も多くなっていることが分かります。

萌芽期の池田町平年値は4月12日となっています。



## 生活課より

## 御法要の依頼承ります



仕出しの手配から  
案内文章の発送  
御供え・引き物の  
御用意まで  
全てAコープ利別店で  
承ります。

お問い合わせ・御用命は  
Aコープ利別店まで

☎015-572-2104



# 人事異動

平成24年4月1日付

( )内は前職

- 【異動】**
- 農産部施設課調査役（購買部生活課係）…………… 佐久間 涼 志
  - 購買部生活課係（購買部給油課係）…………… 小 川 誠
  - 購買部給油課係（購買部生活課係）…………… 高 雄 紀
- 【新採用】**
- 管理部管理課係…………… 荻 悠 哉
  - 購買部生活課係…………… 岩 城 諒



## 第6次農業振興計画検討委員会を設置 委員長に福田秀利氏を選出

平成24年度は第5次農業振興計画の最終年であり、経営計画の進捗状況を踏まえて、第6次農業振興計画と農協の経営計画を立案いたします。

第6次農業振興計画を策定するにあたり、各組織の代表者37名に参加いただき、職員35名を含めた検討委員会が3月26日に発足しました。

### 第6次農業振興計画検討委員会 委員長 福田秀利 (敬称略)

<b>営農チーム</b> (15名) 小原秀樹	村田謙二・小松田隆明・三寺盛博・水上裕喜・朝川知輝 守内拓司・以頭久美子・中西邦江・十河明美
	長井 勉・川村雅貴・藤山春雄・岩浪偉恭・芳賀正明
<b>管理チーム</b> (6名) 武智唯浩	曾根輝一・堀井浩明
	遠藤泰志・大塚 節・石川豊基
<b>金融チーム</b> (10名) 石澤 裕	坂東 敦・稲垣勝義・村中善一郎
	竜川正之・花本 敦・折笠大輔・小枝政和・石丸 稔 秋野健太
<b>販売チーム</b> (23名) 福田秀利 太田孝臣	井上 茂・窪田正明・野尻祐二・増野隆教・糊澤達也 中西洋一・中村俊夫・矢柳敏弘
	永田健次・三好清司・今井敬貴・上田宝文・新沼二郎 岡本富之・山内 守・松久 充・小川秀次・鈴木耕一郎 古川勇一・梶木和也・米川 武
	池内勝美・宮前裕治・川本一見・多田英俊・若林達也 山内拓也・小澤いつ子・野尻秀子・村中幸恵
<b>購買チーム</b> (18名) 多田 勝	山久保栄治・鈴木則宏・多田賢一・下村 毅・緑川 強 高 雄紀・高山信雄・小川 誠

※太字の職員は、職員チームのリーダーです

## 理事会の動き

### 第1回

〈平成24年3月29日〉

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 余裕金運用状況報告書並びに保有目的区分について
- (2) 共計品の精算について
- (3) 内部審査及び内部監査報告について
- (4) 職員の人事異動について

#### ★ 議案 ★

- (1) 出資金持分譲渡と新規加入承認願いについて
- (2) 公社貸付牛事業の実施と転貸について
- (3) 資産自己査定の結果について
- (4) 決算監査結果の報告について
- (5) 第23回通常総会の招集及び付議すべき議案並びに総会参考資料について
- (6) 第23回通常総会の議決権行使書面の取扱いについて
- (7) 決算書類（平成23年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表）及び部門別損益計算書の承認について
- (8) 農畜産物高品質多収穫共励会表彰及び職員永年勤続表彰について
- (9) 道常例検査指摘事項に対する改善状況の報告について
- (10) 特定組合員の営農計画及び組勘限度の設定について
- (11) 地区懇談会の開催について

## 今月のオススメ

### エビとソラマメのマヨネーズ炒め



#### 材 料（2人分）

ソラマメ  
…… 正味150g ※  
※さや付きソラマメの場合は、500～600g  
エビ（無頭・殻付き）  
…………… 180g

#### A

塩……小さじ1/8  
こしょう……少々  
かたくり粉  
…………… 大さじ1  
卵白…………… 1個分

#### B

マヨネーズ  
…………… 大さじ2  
酒……大さじ1/2  
卵黄…………… 1個

油 …… 小さじ1・1/2  
塩・こしょう  
…………… 各少々

#### 作り方

（1人分 約299kcal）

- ①ソラマメは、硬めにゆでて皮をむきます。
- ②エビは殻をむき、背開きにして背わたを取ります。Aをもみ込みます。
- ③Bを合わせます。
- ④油小さじ1/2で①を炒め、塩、こしょうを振って取り出します。
- ⑤油小さじ1を足し、②を炒めます。色が変わったら③を加えてさっと炒め、④を加えてひと混ぜします。

3月のニュースですが、今年は関東で「春一番」が観測されませんでした。観測されなかったのは2000年以来12年ぶりの事だそうです。「春一番」とは、2月から3月の半ば、立春から春分の間にその年に初めて吹く南寄り（東南東から西南西）の強い風の事。主に太平洋側で観測され、春一番が吹いた日は気温が上昇し、翌日は西高東低の冬型の気圧配置となり、寒さが戻ることを言っています。十勝はというと、3月下旬になっても雪が降り、洗車したばかりの私の車はまた汚れてしまいました。4月は暖かい日を迎える事が出来たらと、天気予報に期待するばかりです。

(E)

